様式３：公共事業事前評価結果整理表（令和６年度事前評価システム対象事業要求箇所）

施策目標	(10)高潮・津波からの人命・財産の保全	優先順位付けの考え方	危険度が高く、守るべき資産の大きい地区・箇所ほど優先する。

課室名：港湾漁港整備課

県事業名	番号	対象地区・箇所名	振興局等コード	位置		箇所の分類「新・継」	事前評価システムによる評価												総合評価		
							個別事業妥当性評価					事業箇所間優先度評価						評価結果	評価システムによる評価結果	特筆すべき事項	採択結果
												客観的指標				副次的効果の度合					
				市町村	字		事業内容の妥当性	経済効率面の妥当性	環境的側面の妥当性	県が実施することの妥当性	計画の熟度	危険度（ポイント）	資産の大きさ（ポイント）		ランク	評点	ランク				
漁港施設整備事業	1-1	箕島漁港	4	有田市	宮崎町	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	15		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	1-2	串本漁港	7	串本町	串本	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	16		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-1	和歌浦漁港	9	和歌山市	新和歌浦	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	33	13		1	2	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-2	阿尾漁港	5	日高町	阿尾	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	11		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-3	塩屋漁港	5	御坊市	塩屋町南塩屋	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	12		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-4	印南漁港	5	印南町	印南	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	18		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-5	堺漁港	5	みなべ町	堺	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	10		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-6	周参見漁港	7	すさみ町	周参見	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	19		1	2	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	2-7	太地漁港	8	太地町	太地	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	17		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	4-1	田辺漁港	6	田辺市	江川・磯間	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	21		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
漁港施設整備事業	4-2	有田漁港	7	串本町	有田	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	35	12		1	1	1	a	a	3連動地震の津波被害から人命を護り、背後資産等の経済被害を抑え震災からの早期復興を図るため、既存防波堤等の耐震化・耐津波化を行う。	採択
											基準値	20	9		基準値	1.0					

様式３：公共事業事前評価結果整理表（令和６年度事前評価システム対象事業要求箇所）

施策目標	(10)高潮・津波からの人命・財産の保全	優先順位付けの考え方	危険度が高く、守るべき資産の大きい地区・箇所ほど優先する。

課室名：港湾漁港整備課津波堤防整備室

県事業名	番号	対象地区・箇所名	振興局等コード	位置		箇所の分類「新・継」	事前評価システムによる評価												総合評価		
							個別事業妥当性評価					事業箇所間優先度評価									
												客観的指標				副次的効果の度合		評価結果	評価システムによる評価結果	特筆すべき事項	採択結果
				市町村	字		事業内容の妥当性	経済効率面の妥当性	環境的側面の妥当性	県が実施することの妥当性	計画の熟度	危険度（ポイント）	資産の大きさ（ポイント）		ランク	評点	ランク				
由良港海岸海岸整備（港湾）（高潮対策）	1	神谷地区	5	由良町	神谷	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	20	23		1	1	1	a	a		採択
文里港海岸海岸整備（港湾）（老朽化対策）	2	神子浜新庄地区	6	田辺市	文里	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	22	24		1	2	1	a	a		採択
和歌山下津港海岸海岸整備（港湾）（老朽化対策緊急）	3	有田港地区	9	有田市	港町	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	20	29		1	0	2	b	b		採択
湯浅広港海岸海岸整備（港湾）（老朽化対策緊急）	4	湯浅地区	4	湯浅町	湯浅	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	22	35		1	0	2	b	b		採択
和歌山下津港海岸海岸整備（港湾）（老朽化対策緊急）	5	海南地区	9	海南市	船尾	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	10	43		2	1	1	b	b		採択
日高港海岸海岸整備（港湾）（高潮対策）	8	浜ノ瀬地区	5	美浜町	浜ノ瀬	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	33	20		1	1	1	a	a		採択
											基準値	20	9		基準値	1.0					

様式３：公共事業事前評価結果整理表（令和６年度事前評価システム対象事業要求箇所）

施策目標	(10)高潮・津波からの人命・財産の保全	優先順位付けの考え方	危険度が高く、守るべき資産の大きい地区・箇所ほど優先する。

課室名：港湾漁港整備課津波堤防整備室

県事業名	番号	対象地区・箇所名	振興局等コード	位置		箇所の分類「新・継」	事前評価システムによる評価												総合評価		
							個別事業妥当性評価					事業箇所間優先度評価						評価結果	評価システムによる評価結果	特筆すべき事項	採択結果
												客観的指標				副次的効果の度合					
				市町村	字		事業内容の妥当性	経済効率面の妥当性	環境的側面の妥当性	県が実施することの妥当性	計画の熟度	危険度（ポイント）	資産の大きさ（ポイント）		ランク	評点	ランク				
那智勝浦海岸海岸整備（海岸）（老朽化対策緊急）	1	天満地区	8	那智勝浦町	天満	継	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	50	35		1	1	1	a	a		採択
											基準値	20	9		基準値	1.0					